

宗像市市民参画等推進審議会議事録（要点筆記）

日 時	令和5年6月1日（木）8：50～
場 所	市民活動交流館（メイトム宗像） 202会議室
委 員	■ 新井佳代子 ■ 片岡俊輔 ■ 鎌田隆徳 ■ 高山國敏 ■ 種田明美 ■ 水島直子 ■ 福岡佐知子 ■ 矢野貴士 ■ 吉村義廣 <p style="text-align: right;">（五十音順、敬称略）</p>
事務局	コミュニティ協働推進課（田村課長、杉山係長、西山、木下、井上） 元気な島づくり課（上村主幹、宮本）

1. 審査会（8：50～14：20）

審査会のスケジュール及び審査方法について事務局から配布資料に基づき説明。
各申請団体から申請内容に関する説明を実施後、審議会委員から質疑応答。

○人づくりでまちづくり事業補助金

①パパママ・応援ネットワークいろり「パパママ・応援ペアレントトレーニング」

市関連部署；子ども支援課

≪質疑等≫

（質疑）過去の事業の実施内容を教えてください。

（団体から応答）昨年度は、作業療法士による、運動をテーマにした講座を行った。

（質疑）活動はいつから行っているのか。

（団体から応答）令和4年4月から活動を開始している。

（質疑）ペアレントトレーニングの詳細はどういったものか。

（団体から応答）障害を持つ子の親を対象として、障害に対する向き合い方や子どもへの声掛けの仕方、関わり方を具体的に学習する場である。特に、病院や療育施設で取り入れており、通常は1クール、12～13回程度の学習の場を設けているが、本事業は忙しい参加者のスケジュールを考慮し、ペアレントトレーニングの回数を4回とし、効果が発揮されるようなプログラムにしている。

②SMILE BATON「イエナプランを通じた意識改革機会創出」

市関連部署；教育政策課

≪質疑等≫

（質疑）イエナプランを知ったきっかけは何か。

（団体から応答）「NPO 法人ママの働き方応援隊」の子供の教育に関する活動に参加したことをきっかけとして、イエナプランを知った。

(質疑) 宗像市の現状については、どのように考えているか。

(団体から応答) 不明な点もあるが、自身が教育現場に行って感じたことは、現在の教育現場は不登校や障がいのある子どもを分けた形で教育を行っているが、実社会では他者との共生が重要であり、イエナプランは様々なバックボーンを持つ子どもとの共生を促すものであり、本事業の重要性を感じた。

③宗像 CSR 推進実行委員会「海のプラゴミが、打上花火に変わるプロジェクト」

市関連部署；環境課

《質疑等》

(質疑) どのようなゴミを、どの程度集めるのか。

(団体から応答) 実際に集めるのはペットボトルと漁網である。量は多いほど良いと考えている。

(質疑) この活動は、花火大会と抱き合わせの様に感じるが、環境保護活動を継続的に行っていく等の予定はあるか。

(団体から応答) 学生等と共に年間 3~4 回活動を行っていく予定である。また、その中で回収したゴミも本事業に還元していくように考えている。

④special SIBLINGS きょうだいっこしょうがっこ CLUB「きょうだい児・親・病気や障がいがある児の仲間作りの場」

市関連部署；福祉政策課

《質疑等》

(質疑) 過去の活動の参加者は何人程度か。また、本活動はどのような年齢層をターゲットとしているか。

(団体から応答) 参加人数は家族単位で 2~5 組程度。おしゃべり会は、多くて 6 人程度参加。年齢層は幼稚園から小学校低学年をターゲットとしているが高学年も数人参加しており、子どもの成長を考えながら対応している。

⑤特定非営利活動法人メイクハッピー&ピース「フリースペース×みんな食堂」

市関連部署；子ども育成課

《質疑等》

(質疑) みんな食堂はどのような子どもが参加しているか。

(団体から応答) みんな食堂は、参加者の限定はしていないので様々な子どもが参加している。

(質疑) 前年度の活動から目に見える効果や成果はあったか。

(団体から応答) 子どもたちが友達を連れてくるようになり、市外からの参加者も増えている状況であり、人数の都合から参加を断ることもある。その為、本事業の必要性を強く感じている。

⑥宗像歴史観光ボランティアの会「宗像の世界遺産・宗像の観光を楽しく広める」

市関連部署；産業政策課

〈質疑等〉

特になし

⑦ママボラむなかた「子育て情報誌づくり事業」

市関連部署；子ども育成課、子ども家庭センター

〈質疑等〉

(質疑) 自立に向けた取り組みとして、広告で寄付を呼び掛けているが、どのような効果があったか。

(団体から応答) これまで2回の呼びかけは、市内の許可保育所、幼稚園、こども園を通じて行った。反応はあったが、寄付は少しだが協力頂いた。

⑧「てくてくさくらねこ」の会「てくてくさくらねこ活動」

市関連部署；環境課、維持管理課

〈質疑等〉

(質疑) 市内の一部では、猫が増えているという意見もあるが。

(団体から応答) 多いと感じられるかもしれませんが、管理している地域猫が増えていることはなく、減っています。

⑨ココライイベント企画室「おもいをカタチに！クリエイティブ Fun！Fun！」

市関連部署；地域教育連携室

〈質疑等〉

特になし

⑩ハンドメイド夢na形「夢na形(むなかた)「手づくり」コミュニケーション」

市関連部署；地域教育連携室

〈質疑等〉

(質疑) 社会に役立つ活動とは、具体的に何か。

(団体から応答) 子どもたちに手づくりの楽しさと手づくりの経験ができる場を提供出来た事だと考える。

⑪あかちゃんの育つ環境を守る会・ゆるりんこ「子育て支援」

市関連部署；子ども育成課

〈質疑等〉

(質疑) パパたちの育児の知識も大事だと思うが、パパの参加状況は。

(団体から応答) 数としては多くなく、夫婦等での参加を促進しているが、パパも参加できることをもっと周知したいと考える。

⑫母と子のサロン つむぎ「母と子のサロン つむぎ」

市関連部署；子ども育成課、子ども家庭センター

〈質疑等〉

特になし

○元気な島づくり事業補助金

あ 響きあうアート宗像実行委員会「響きあうアート宗像」

市関連部署；元気な島づくり課、文化スポーツ課

《質疑等》

(質問) 本事業は大型の作品の展示となるが、完成品の輸送をおこなうのか、若しくは現地で組み立てを行うのか。

(団体から応答) 輸送しつつ現地で組み立てを予定していますが、予算がネックとなっており、クラウドファンディング等で集金したいと考える。

(質問) 集金次第では、事業規模が変更することもあり得るのか。

(団体から応答) 作家さんはお金の集まりに関わらず、作品の作成を行ってくれると思いますが、団体としては集金に力を入れたいと思います。

い むなかた大島浜辺らぼ「むなかた大島浜辺らぼスタートアップ事業」

市関連部署；元気な島づくり課

《質疑等》

(質問) 大島の海藻図鑑を使って、子どもたちの学習の場を提供するなどは考えているか。

(団体から応答) まだそこまでは考えてない。

う 宗像歴史観光ボランティアの会「大島・地島の世界遺産・歴史文化を楽しく広める」

市関連部署；元気な島づくり課

《質疑等》

特になし

え 九州産業大学地域共創学部行平ゼミナール「大島・地島！魅力発信プロジェクト」

市関連部署；元気な島づくり課、産業政策課

《質疑等》

(質問) 行平ゼミナールの学生は本事業のみを行うのか、若しくは、複数の事業をおこなうか。

(団体から応答) 本ゼミナールは宗像の大島・地島の振興を促進する学生を募っている為、一年間を通じて本事業のみを行う予定である。

お 地島再発見し隊「地島の魅力再発見事業」

市関連部署；元気な島づくり課、コミュニティ協働推進課

《質疑等》

(意見) 市内の小学生等が遠足などで地島に来てもらい、漁師と交流する体験などは魅力発信に繋がると思う。椿の活用方法についても、多くあると考える。その為、

民間企業と協力するなど、その魅力発信に力を入れて欲しい。

か 宗像市立大島学園 PTA「おおしまワクワクプロジェクト」
市関連部署；元気な島づくり課、コミュニティ協働推進課

〈質疑等〉

特になし

=散会=